

第25回 公開セミナー

講演テーマ **認知症の人にとっての臨床美術** ～医学者の視点より
(ほかに臨床美術のプログラム体験もあります)

講演者 **宇野 正威**

日本臨床美術協会副理事長
(国立精神・神経センター武蔵病院元副院長 / 東北福祉大学客員教授 / 吉岡リハビリテーションクリニック院長)

日時 2013年3月3日(日) 14:00～16:15 開場 13:30 (定員90名)

講演 14:00～15:00
ワークショップ 15:15～16:15 脳をいきいきさせる簡単なアート体験

会場 **神奈川産業振興センター** (神奈川中小企業センタービル内13階 第二会議室)

〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町 5-80

Tel 045-633-5019 Fax 045-633-5018

入場無料 臨床美術にご興味のある方は、どなたでもご参加ください。

申し込み お問い合わせ

氏名(フリガナ)・住所・電話番号(連絡のつきやすい番号)を明記の上、日本臨床美術協会までメール・ファックスにてお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

日本臨床美術協会 事務局

tel 03-5282-0226 fax 03-5282-0231

association@arttherapy.gr.jp

101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル 7F



臨床美術とは・・・

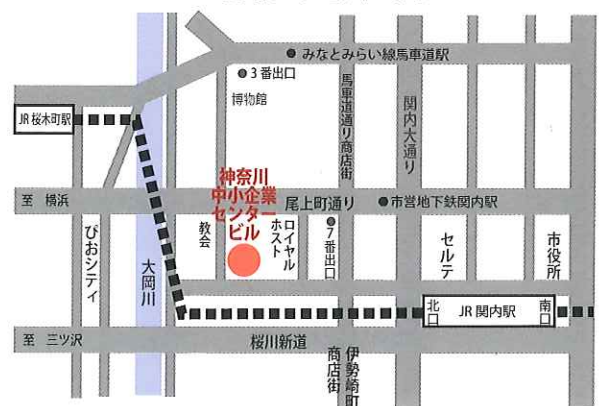
独自のアートプログラムに沿って絵画や立体造形など創造的な活動を行うことにより脳機能の活性を促すことを目的とし、認知症高齢者、前認知症の人、発達が気になる子どもたちを対象に実施される他、一般高齢者の認知症予防、子どもの感性教育においても評価されています。

近年では、小学校の総合学習や保育園の芸術保育として導入された他、病院や福祉施設、自治体などからの注目度も高く、今後も専門的な知識や技術を有する人材として臨床美術士の育成が待望されています。

「臨床美術」及び「臨床美術士」は日本における株式会社芸術造形研究所の登録商標です。

★この公開セミナーは資格更新制度の単位取得対象です。資格認定会員の方は単位集積記録表をご持参下さい。(2単位取得となります)

会場アクセスマップ



JR 関内駅より徒歩 5 分
市営地下鉄関内駅 (7 番出口) 徒歩 2 分
みなとみらい線馬車道駅 (5 番出口) 徒歩 10 分